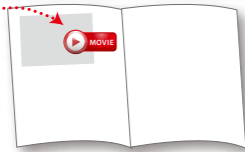


目次 CONTENTS

はじめに	01
1 概況・被害状況と復興計画	02
2 基盤復興期間における復興の状況	04
3 これまでの主な取組	
①防災のまちづくり	06
②交通ネットワーク	08
③教育・文化	09
④生活・雇用	10
⑤保健・医療・福祉	12
⑥地域コミュニティ	14
⑦水産業・農林業	15
⑧商工業・観光	16
⑨情報発信・絆づくり	17
⑩全国・海外からの応援	18
4 三陸創造プロジェクト	20
5 主な復旧・復興事業の今後の見通し	21
6 “いわて復興だより”ダイジェスト	22
7 これまでの復興の歩み	24
岩手県の紹介	

沿岸各地の動画が見られます

本誌内に動画再生のマークがあります。
ご覧になっているメディアに合った方法でご利用ください。



●パソコンの場合

→PDF・電子ブックに掲載しているマークをクリックしてください。

●冊子またはダウンロードしたPDFをプリントアウトした場合

→スマートフォンやタブレットのアプリ「junaio」を使ってマークをスキャンしてください。

無料ARアプリ「junaio」の使用方法



iOSはAppStore、AndroidはGooglePlayから「junaio」をインストールしてください。アプリを起動し画面右上の「スキャン」をタップし、ページ内のマークにかざすと動画が再生されます。

はじめに

東日本大震災津波から3年9か月になります。あの日、慣れ親しんだ故郷の風景が瞬間に一変し、岩手県では、4,672名もの尊い命が奪われました。犠牲になられた方々に謹んでお悔やみ申し上げます。また、今もなお、1,130名の方々が行方不明となっており、御家族の皆様にご心からお見舞い申し上げます。

振り返りますと、応急復旧に追われる中で復興計画を策定した平成23年、基盤復興の取組を本格化させた平成24年、復興の取組を加速させた平成25年と、県民の皆様が一丸となって取組を進め、本格復興の段階を迎えるに至りました。

その間、犠牲になられた方々の故郷への思いをしっかりと引き継ぐこと、そして、被災された方々の「暮らし」、「学び」、「仕事」を確保し、一人ひとりの幸福追求権を保障していくことを原則として、県政史上かつてない規模の事業に取り組んで参りました。

「いわて復興の歩み」は、主に基盤復興期間（平成23年度～平成25年度）における本県の復興の状況を取りまとめたものです。

これまで、復興道路や災害公営住宅の整備、地域資源を活用した6次産業化の取組など、復興に向けた歩みは着実に進んでおり、県民全体の「地元の底力」、そして、日本全国及び海外から復興を支えてくださる多くの方々との「つながりの力」による復興

の推進に、手ごたえと今後の大きな可能性を感じています。

この小冊子により、本県の復興の状況について御理解いただくとともに、日本全国及び世界中の皆様が、今後、様々な自然災害に立ち向かい、新しい復興を進める上で広く御活用いただきますよう、お願い申し上げます。

私たちは、今、被災地に復興のつち音を高く響かせ、「いのちを守り 海と大地と共に生きる ふるさと岩手・三陸の創造」を目指しています。

そのため、市町村、県、国が一体となり、被災地と被災された皆様に寄り添い、県内外の多様な主体と連携しながら、復興が着実に進むよう、県民の皆様とともに、全力で取り組んで参りますので、引き続き、御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



平成26年12月11日
岩手県知事

達増拓也



知事メッセージ